

沖研通信ゆいゆーる

第3号
2010年12月25日発行
編集: 広報委員会
沖縄県診療情報管理研究会



CONTENTS

- 第3回沖縄県診療情報管理
セミナー開催……………2
- セミナーに関するアンケート
集計結果報告……………3・4
- 第36回日本診療情報管理学会
学術大会に参加して……………5・6
- 沖研施設会員紹介コーナー……………7
- お知らせ……………8

沖研セミナー報告！

沖研セミナー報告！

第3回沖研診療情報管理セミナー『テーマ：これからの診療情報管理とがん登録を見据えて』へ参加して (平成22年7月25日 in 那覇市)

私は、去った平成22年7月25日に沖縄県立博物館美術館の講堂で開催された、第3回沖研診療情報管理セミナーに、期待と緊張を持って初めて参加しました。

基調講演では、「診療情報管理：紙の時代から電子の時代へ」と題して大阪大学医学部附属病院の松村先生より、大阪大学医学部附属病院での電子カルテ導入経験を通してオーダリングシステム、文書管理、画像管理などの、ペーパーレス化実現への取り組みを具体的に聞くことができ、電子カルテを導入している現場で働く私としては、とても参考になる貴重なお話でした。

また、教育講演の、「沖縄県のがん医療の現状」として琉球大学医学部附属病院の増田先生によるお話では、がん登録・がん患者の実態把握だけではなく、がん対策としての国の政策にも大きく関わっていることを知りその重要さと大切さを痛感させられました。

シンポジウムでは、現在がん登録に取り組んでいる県内の病院に勤務されているシンポジストの方々から、診療情報管理室としてまた診療情報管理士としての熱心な取り組み内容が発表されました。

意見交換も活発で、私も含め参加された皆様には、非常によい刺激になったことと思います。

今後も、このような活気のある有意義なセミナーが、毎年開催されるよう沖研（沖縄診療情報管理研究会）に切望しております。

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
當山 あゆみ



真剣な眼差しのシンポジスト軍団



ステージと壇上との熱いキャッチボール

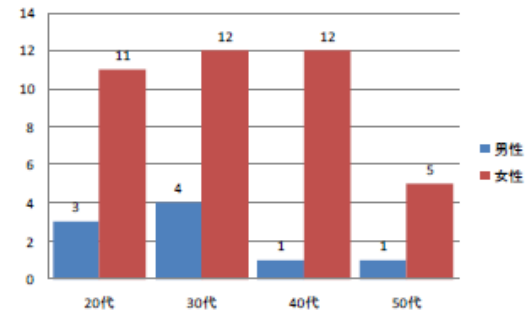


第3回 沖縄県診療情報管理セミナーに関するアンケート 集計結果報告

【セミナー参加者：120名、アンケート回収数：49枚、回収率：40.8%】

Q1. あなた自身について教えてください

年代	男性	割合	女性	割合
20代	3	6.1%	11	22.4%
30代	4	8.2%	12	24.5%
40代	1	2.0%	12	24.5%
50代	1	2.0%	5	10.2%
小計	9	18.4%	40	81.6%



Q2. 今回の講演会は何でお知りになりましたか？

メーリングリスト	24
紹介	12
ポスター・ちらし	3
ホームページ	8
未回答	2
計	49

Q3. 本日のセミナーは参考になりましたか？

大変参考になった	24
参考になった	19
普通	2
未回答	4
計	49

Q4. 講演時間・会場について

開始時間

早い	10
ちょうどよい	36
未回答	3
計	49

講演時間

長い	30
ちょうどよい	15
短い	1
未回答	3
計	49

開催場所（複数回答あり）

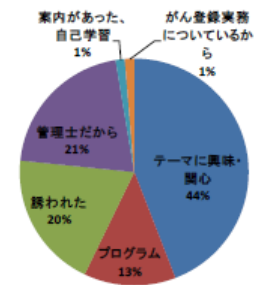
適当	38
他の場所	5
他の場所（中部）	3
未回答	4
計	50



会場：沖縄県立博物館・美術館

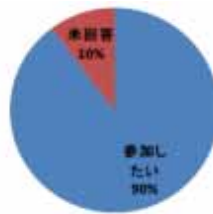
Q5. 今回のセミナーに参加しようと思った動機を教えてください(複数回答あり)

テーマに興味・関心	34
プログラム	10
誘われた	15
管理士だから	16
案内があった、自己学習。 実務についているから。	2
計	77



Q6. 今後このセミナーを定期開催するとしたら参加したいですか?

参加したい	44
未回答	5
計	49



Q7. 今後セミナーでやってほしいテーマがあれば教えてください

- ・統計、分析等の現状(クリニカルインディケータを含めて)
- ・がん登録の勉強会
- ・診療情報管理士の必要性(床以上、 床未満等)
- ・診療情報管理士の資格の活かし方
- ・DPC病院以外での役割はあるのか?(単科、 科では×なのか?)
- ・DPC様式1用紙の入力項目についての悩み

Q8. 本日のセミナーに関するご意見ご感想をお聞かせください

- ・松村先生の講話は理想的な電子カルテを作り上げるための阪大病院の努力が素晴らしくそこで診療情報管理士が重大な役割を果たしていることに感銘を受けました。
- ・電子カルテ等の最先端業務を行っている先生の話聞くことができ良かったです。
- ・増田先生の講話は素晴らしい情熱が感じられ私も何か協力したいと思いました。
- ・沖縄県の「がん」情報が得られ条例も策定されることを知ることができ情報公開の場が欲しい。
- ・メモをとり難いので机もあれば良かったと思います。
- ・18時までで時間が長かったが内容は良かった。
- ・セミナー参加者用の駐車場を確保してほしかった。

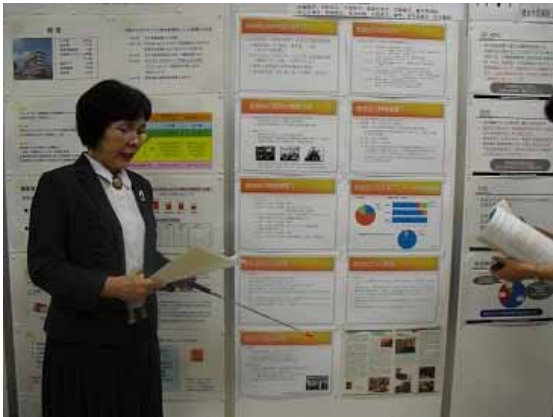
大勢の皆様に参加していただいたうえに、アンケートにも協力いただき、本当に感謝しております。皆様からのご意見・ご要望は、今後のセミナー運用に活用させていただきます。(事務局)



第36回日本診療情報管理学会学術大会報告 (平成22年9月15日・16日 長野県長野市)

今年の日本診療情報管理学会学術大会は、『医療変革期における診療情報管理』をテーマに、長野県長野市にて行われました。沖縄県から6題の発表があり、参加者も充実した学会だったと思います。

沖縄県診療情報管理研究会からも、今年の1月に開催した、認定試験直前対策勉強会に向けての取組みを、副会長系数さんにて、報告発表してきました。がん登録や、DPC、カルテ監査などのいろいろなテーマで発表が行われ、沖縄県も頑張っていることを確認できた学会でした。また、2日目には5時半から善光寺にて「お朝事」にも参加できた方もいらっしゃるようです。来年も多くの発表ができるように頑張りましょう。



『沖縄県診療情報管理研究会による認定試験直前対策勉強会に向けての取組み』
沖縄県診療情報管理研究会副会長 系数さん



『DPC コーディングの精度をあげるには』
シンポジスト 那覇市立病院 内村さん

日本診療情報管理学会学術大会

今回、がん登録部会から沖縄県における地域および院内がん登録の普及について2題(市立病院平安さんと琉大病院仲本)発表してきました！座長の西本先生からは、沖縄県の院内だけでなく地域がん登録と共同した普及の取り組みについてお褒めのお言葉を頂き、とてもモチベーションのあがる学術集会となりました。また、沖研のポスターセッションやシンポジストとしての発表など、沖縄県の皆さんの活躍を頼もしく感じた2日間でした。

琉球大学附属病院がんセンター
諏訪奈々(旧姓:仲本)



『沖縄県における院内および地域がん登録の普及と精度向上のための取り組み』
那覇市立病院 平安さん



『沖縄県における院内および地域がん登録導入のための取り組み』
琉球大学医学部附属病院 諏訪(旧姓:仲本)さん

学会参加報告!

第 36 回日本診療情報管理学会学術大会に参加して

今回、学会に初参加して多くの知識や業務改善に役立つ情報を得る事が出来ました。

また、診療情報管理士が院内の管理室の中だけではなく各方面で活躍している姿に
勇気とやる気をもらい自分も頑張らねば!! という思いを強く持ちました。

初秋の長野では早朝 5 時前に起き“極楽浄土に行ける”という鍵を手にするべく善光寺の「お朝事」を体験し、第 6 号まで発刊された学会速報版「信濃路だより」を読むのは楽しみでもありました。沖研の同志の皆さん、来年の学会は是非参加しモチベーションを上げていきましょう。

医療法人沖縄徳洲会 中部徳洲会病院
診療情報管理室 安里邦子

長野学会に参加して

大会長講演「信濃の国の仲間たち」でも紹介された長野懇話会の団結力もさることながら、沖縄からもたくさんの方が堂々と発表され「沖研も頑張っているぞ」と全国にアピールできたと思います。発表者の皆様お疲れ様でした。今大会で多様化する診療情報管理士の役割を実感しました。この仕事は絶えず勉強だなと良い刺激を受け、また「琉球国の仲間たち」と共に楽しく学んで行こうと思います。楽しく飲み過ぎて善光寺の御朝事に参加できなかったのが心残りですが...。あれで行ける皆さんのタフさに脱帽です。

医療法人友愛会 南部病院
診療情報管理室 久保田理絵



がん登録メンバー



沖研役員メンバー



長野で、美味しいお酒を飲みました!
元沖研役員石崎さんも一緒にです(^o^)



沖研役員メンバー



『退院台帳データベース活用状況』
沖縄県立中部病院 又吉さん



『診療録監査に関する質的監査の
向上への挑戦(第3報)』
沖縄県立宮古病院 平良さん



沖研施設会員紹介コーナー

第 3 回目は、小禄病院さんと北中城若松病院さんをご紹介します。

医療法人禄寿会 小禄病院

診療情報管理室(診療情報管理士 2 名)

業務内容: 診療情報管理業務、DPC 業務、各種統計業務、委員会業務(診療情報管理委員会・個人情報保護委員会・医療安全委員会・DPC 運営委員会・病床運営会議 etc)

診療録の形態: 紙カルテ only...

医療法人 禄寿会 は那覇市小禄地域を中心に、1 病院 & 10 介護施設で地域の皆様に貢献すべく日夜努力を続けております。

その中核となる小禄病院は、内科・整形外科・眼科・放射線科を標榜し、70 床(一般 60 + 亜急性 10)の 7 対 1 看護体制で入院加療を実施しており、平成 22 年 7 月から DPC 対象病院として新たな道を歩み始めましたので、今後ともヨロシクお願い致します。(真喜志 & 前田)



地域に根ざす小禄病院

病院の要！
診療情報管理室



特定医療法人アガペ会 北中城若松病院

情報企画室 3 名...うち診療情報管理士 2 名在籍。診療情報管理担当(専任) 1 名

情報企画室の業務内容: オーダリング等各種システム管理、情報セキュリティ、個人情報委員会 etc

診療情報管理担当の業務内容: 診療情報管理業務、統計業務、診療情報管理部会(委員会) etc

診療記録の形態: 紙カルテ・オーダリングシステム

当院は世界遺産の中城城跡をのぞむ、国の重要文化財の中村家の横にたたずむ高齢者医療を得意とする病院です。平成 17 年から医療事務業務と兼任で診療録管理を行ってきましたが、平成 21 年 4 月に診療情報管理の担当(専任)を配置し、同年 11 月の機能評価 Ver 6 の審査を無事終えることができました。当院の特徴や指標をどのようにデータ分析・提供していくか模索しているところです。沖研の活動等で学んで成長していきたいと思っております。よろしくお願い致します。(吉永)



中村家駐車場からみた北中城若松病院



情報企画室のメンバー

「DPC セミナー」開催のお知らせ(DPC 調査研究班主催) (無料)

日程：平成 23 年 1 月 22 (土) 13:00~18:00 (受付 12:00~)

会場：沖縄産業支援センター

内容：講演および演習(中上級) 90 名程度

13:00-14:00 研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)

14:20-15:20 DPC と GIS 分析(石川)

15:40-16:40 DPC データ分析中上級(アクセス)(藤森)

17:00-18:00 DPC 診療プロセス分析中上級(アクセス)(桑原)

「セミナー参加可能な条件は、DPC 対象病院および DPC 準備病院で研究班へ既にデータを提出している病院、もしくは今後データを提出する方向で検討中の病院の方のみ。

詳細及び申込みは研究班のホームページをご覧ください。か、研究班事務局<info@dpcsg.jp>まで連絡をしてください。」

平成 22 年度診療情報管理士認定試験直前対策勉強会のご案内

日 時：平成 23 年 1 月 23 日(日) 10:00~16:00

場 所：浦添総合病院 アルカディア 6F ソア

〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖 4 丁目 16 番地 1 号

参加費：1 名につき 500 円(資料代)

対象者：23 年度診療情報管理士認定試験を受験される、
沖縄県診療情報管理研究会の施設会員、
名桜大学生及び、非会員(但し会員を優先します)

定 員：40 名(先着順、定員になり次第締め切ります)

締 切：平成 23 年 1 月 15 日(土) 17:00

* プログラム・申込方法について沖縄県診療情報管理研究会ホームページでも案内しています。(http://www.okiken.umin.jp/index.htm)

以上

問合せ先(メールでのみ受付)

沖縄県診療情報管理研究会事務局

oki-jimukyoku@umin.ac.jp

【編集後記】新人広報委員：ウージトーチ(キビ倒し)

第 3 号発刊です。広報委員に新メンバー 2 人が加わり、5 名となりました。

皆様に親しまれる「ゆいめーる」になるよう、委員一同頑張りますのでよろしく
お願い致します。年末年始は公私共にお忙しいと思いますが、お体にはお気をつけて。
よいお年をお迎え下さい。



メリークリスマス!